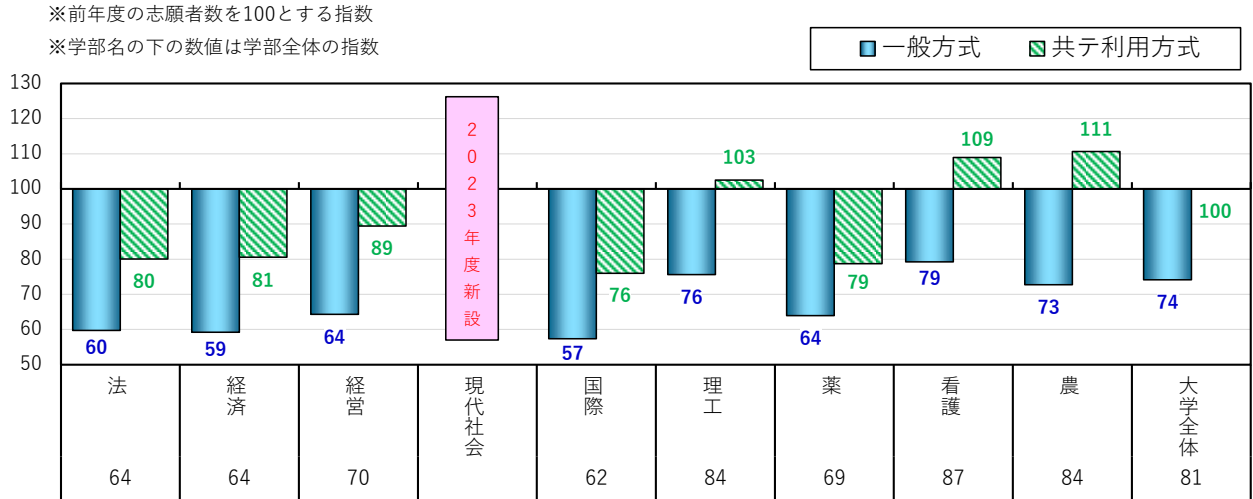


摂南大：大学全体では入試方式の整理の影響から4年連続減少

一般：-3,810人 共テ：-4人



主な入試変更点

学部新設：現代社会

選抜方法：全学部…<一般・前期3科目型(高得点科目重視方式)>：廃止

※併願可能だった、(均等配点方式)(高得点科目重視方式)(指定科目重視方式)から(高得点科目重視方式)を廃止

<共テ・中期4科目型>：廃止

<共テ併用・前期3科目型+3プラスC><共テ併用・前期2科目型+2プラスC>

…出願にあたって全学部とも、学部・学科の制約なし

→<一般・前期3科目型><一般・前期2科目型>に「出願する学部・学科と同一学部・学科に限る」

COMMENT ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、3,814人(81)の大幅減少で4年連続減少。方式別では、一般方式(74)は上記の「主な入試変更点」に示したように入試方式を整理したことから3,810人の大幅減少で4年連続減少。共通テスト利用方式(100)は、前年度「入学検定料」の免除制度を廃止し大幅減少したが、今年度は<共テ・中期4科目型>を廃止や<共テ併用・前期>での学部・学科間の併願に制約を設けたことで、反動はなく4人の微減で前年度並。学部別では、新設の現代社会を除く既存の8学部全てが減少。

<一般方式>

- 法(60)は、大幅減少。方式別では、入試方式の整理の影響で<前期3科目型>(57)は大幅減少。<前期2科目型>(59)も2年連続大幅減少。一方で、<後期>(119)は大幅増加。
- 経済(59)は、大幅減少で2年連続減少。方式別では、入試方式の整理の影響で<前期3科目型>(57)は大幅減少。<前期2科目型>(62)も2年連続大幅減少。<後期>(74)は大幅減少で5年連続減少。
- 経営(64)は、前年度減少に引き続き大幅減少で2年連続減少。方式別では、入試方式整理の影響で<前期3科目型>(59)は大幅減少。<前期2科目型>(67)も2年連続大幅減少。一方で、<後期>(154)は50%以上の大幅増加。
- 新設の現代社会は、募集人員112人に対し、志願者数は1,091人で、志願倍率は9.7倍。
- 国際(57)は、大幅減少。旧外国語の改組による新設2年目だが、旧外国語を含めて4年連続減少。方式別では、<前期2科目型>(54)は大幅減少。入試方式整理の影響がある<前期3科目型>(57)も大幅減少。
- 理工(76)は、大幅減少で4年連続減少。学科別では、6学科全てが減少。(建築)(62)は前年度4年ぶりに増加した反動で大幅減少。(電気電子工)(69)、(機械工)(77)、(住環境デザイン)(85)はいずれも大幅減少で4年連続減少。(都市環境工)(79)は4年連続大幅減少。(生命科学)(93)は減少で4年連続減少。方式別では、入試方式整理の影響がある<前期3科目型>(68)は大幅減少。<前期2科目型>(77)は2年連続大幅減少。<後期>(94)はやや減少。
- 薬(64)は、前年度5年ぶりに微増で減少が止まったが、大幅減少で再び減少に転じた。
- 看護(79)は、大幅減少で2年連続減少。志願者数は600人台に留まった。
- 農(73)は、2020年度新設の翌年以降3年連続大幅減少。学科別では、4学科全てが減少。(応用生物科学)(95)はやや減少だが、他の3学科はいずれも大幅減少。(食品栄養)(48)は半減以下で3年連続減少、(食農ビジネス)(63)は3年連続大幅減少、(農業生産)(78)も大幅減少で3年連続減少。

<共通テスト利用方式>

- 法(80)は、前年度「入学検定料」の免除制度廃止が影響して大幅減少だったが、今年度は<共テ併用・前期>での学部・学科間の併願に制約を設けたことで、反動はなく引き続き大幅減少で4年連続減少。
- 経済(81)は、前年度「入学検定料」の免除制度廃止が影響して大幅減少だったが、今年度は<共テ併用・前期>での学部・学科間の併願に制約を設けたことで、反動はなく引き続き大幅減少。
- 経営(89)は、前年度「入学検定料」の免除制度廃止が影響して大幅減少だったが、今年度は<共テ併用・前期>での学部・学科間の併願に制約を設けたことで、反動はなく引き続き減少。
- 新設の現代社会は、共通テスト利用方式合計の募集人員17人に対し、志願者数は377人で、志願倍率は22.2倍。
- 国際(76)は、旧外国語の改組で新設されて2年目だが、旧外国語を含めて4年連続減少。
- 理工(103)は、前年度「入学検定料」の免除制度廃止が影響して半減だったが、今年度は<共テ・中期4科目型>を廃止や<共テ併用・前期>での学部・学科間の併願に制約を設けたことで、反動は小さくやや増加。学科別では、(住環境デザイン)(149)、(都市環境工)(131)はいずれも前年度激減の反動で大幅増加、(機械工)(107)は3年連続大幅減少の反動は小さくやや増加、

(建築)(85)は2年連続大幅減少、(電気電子工)(91)も2年連続減少。

- 薬(79)は、大幅減少で5年連続減少。廃止となった<共テ・中期4科目型>を除いても、今年度は<共テ併用・前期>での学部・学科間の併願に制約を設けたことで、(84)の大幅減少。
- 看護(109)は、前年度「入学検定料」の免除制度廃止が影響して大幅減少だったが、反動で増加。今年度は<共テ併用・前期>での学部・学科間の併願に制約を設けたが、職業直結型の学部なのでその影響はなかった。
- 農(111)は、廃止となった<共テ・中期4科目型>を除くと(115)の大幅増加。前年度「入学検定料」の免除制度廃止が影響して2年連続大幅減少だったが、反動で増加。今年度は<共テ併用・前期>での学部・学科間の併願に制約を設けたが、学部特性上、志望が堅い受験生が多く影響は小さかった。